

ForgeRock OpenAM 公式サブスクリプションのご案内

野村総合研究所
オープンソースソリューション推進室
V02



野村総合研究所のOpenStandia（オープンスタンディア）は、おかげさまで、2006年のサービス開始から2011年までの5年間で契約数累計が1,000件を突破いたしました！

株式会社 野村総合研究所 情報技術本部 オープンソースソリューション推進室

Mail : ossc@nri.co.jp Web: <http://openstandia.jp/>



1. OpenAM概要

- OpenAM*は、米国ForgeRock社がオープンソース形式で開発している、シングル・サイン・オン(SSO)製品です。
- シングル・サイン・オンは、「一回のログインで複数のシステムの認証を可能にする」技術で、認証統合を行う際のコア技術です。
- OpenAMは元々米国サン・マイクロシステムズ社でSun Java System Access Manager(後にオープンソース化されてOpenSSOとなる)という名称で開発・販売されていたもので、商用ソフトウェア由来の製品です。
- 日本でも数多くの実績があり、安心して使っていただけます。

* OpenAMは、米国ではForgeRock, Inc.の、日本ではオープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社の商標です。

オープンソースまるごと

2. ForgeRock 公式サブスクリプション

● ForgeRock製品販売

- ▶ NRIがお客様の代理としてForgeRock社製品サブスクリプションに関する各種手続き、及びForgeRock社への問い合わせを行います。

● 日本語サポート

- ▶ NRIが、ForgeRock社製品の日本語サポート窓口を担当致します。
 - ✓ 1次、2次窓口をNRIで、パッチ開発やソースコードレベルでの調査が必要な3次窓口レベルでのサポートをFR社が担当致します。
 - ✓ 緊急の場合、NRIでのテンポラリパッチの開発・ご提供を行う事があります。



これまでに培ってきたFR製品に関する技術力は維持します。

3. 公式サブスクリプションのメリット

● ビルド不要

- ▶ サブスクリプションを購入すると、ForgeRockビルド版を本番システムに適用する権利が付帯します。お客様が自らビルドする必要はありません。
- ▶ また、メンテナンスリリースのモジュールも提供されます。

● メンテナンスリリース(マイナーバージョン)

- ▶ ForgeRockが公開しているのは、メジャーバージョンのソースのみです。メンテナンスリリースは、サブスクリプションのお客様だけが受け取る事が出来ます。(ナイトリ・ビルドが公開されていますが、これはまだ正式リリースされていない次バージョンの開発ソースです)
- ▶ セキュリティ対応などの観点も公式サブスクリプションが推奨されます。

● 知的財産権の保護プログラム

- ▶ ForgeRock社のサブスクリプションには、知的財産権の保護プログラムが適用され、訴訟リスクを低減することが出来ます。

4. 公式サブスクリプションと無償利用の相違

Benefit	Free	Subscription
Major Releases (e.g. 9.0, 10.0, 11.0)	Development License	Development & Production License
Major Release Source Code	●	●
Community Forums	●	●
Maintenance Releases (e.g. 9.0.1, 10.0.1, 11.0.1)		●
Maintenance Release Source Code		●
Product Support		●
Legal Indemnification		●

5. サブスクリプションの違い

	Silver	Gold	Platinum
AuthN 認証	●	●	●
OpenDJ認証 (多要素認証含む)	●	●	●
AuthZ 認可		●	●
Entitlement エンタイトルメント		●	●
Federation フェデレーション		●	●
OpenDJ		●	●
OpenIG *			●

*なお、代理認証する場合、NRI製代理認証モジュールを選択することも可能

- OpenStandiaは、「攻めのIT」を支援します。
- オープンソースのことなら、なんでもご相談ください！



お問い合わせは、NRIオープンソースソリューション推進室へ



osscc@nri.co.jp



<http://openstandia.jp/>